

VI 学校給食

1. 趣 旨

夜間定時制高校で学ぶ生徒は「昼働き夜学ぶ生活」となるため、食生活や食環境を整えることが非常に重要である。本校では、学校給食を、生徒の充実した学校生活を支える場とするほか、生涯を通じた健康の自己管理能力を身につける場としてもとらえ、次の点に留意して運営する。

- ① 基本的な生活習慣を確立する。（就寝・起床・食事時間の適正化）
- ② 基本的な食事マナーを身に付ける。
- ③ 家族の負担を軽減し、安心して学校に直行出来る。
- ④ 成長期にふさわしい栄養のバランスを確保する。
- ⑤ 毎日の会食を通じて好ましい人間関係を築き、社会性を身に付ける。
- ⑥ 食生活における自己管理能力を身に付ける。

2. 給食の概要

- ① 学校給食の種類 完全給食・直営・週5日実施・給食室利用
- ② 対 象 生徒全員及び職員
- ③ 年間給食数 約190日
- ④ 給食時間 1校時終了後 30分間（17:55～18:25）
- ⑤ 給食内容 米飯（精米100g）、牛乳（200ml）、副食等
- ⑥ 夜間学校給食摂取基準（生徒1人1回当たり）（平成30.8.1 改正 文部科学省）

区分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (%)	脂質 (%)	ナトリウム (食塩相当量) (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA (μ gRAE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食物繊維 (g)
	860	※1	※2	2.5未満	360	4	310	0.5	0.6	35	7以上

※1 学校給食による摂取エネルギー全体の13～20%

※2 学校給食による摂取エネルギー全体の20～30%

◎ 摂取量について配慮するもの（亜鉛…3mg）

- ⑦ 給食費 年額70,000円